

深堀中学校 人権宣言

私たちは、深堀中学校の生徒一人一人が、笑顔で安心して学校で過ごせることができるように、そしてすべての人の人権が尊重されるように、人権学習に取り組みました。

1年生では、人権集会で行ういじめに関する発表と、人権の標語づくりをしました。これから、この学校にいる全員が安心、安全に過ごせるようにしていきたいと改めて思いました。

2年生では、同和問題、LGBTQ、子どもの貧困について取り組みました。学習した内容から感じたことや考えたことをまとめ、人権カレンダーや標語にしました。学習したことを発信すること、心にとめて生活することが大切だと考えました。

3年生では、高齢者体験を通して、今後、高齢者とどう接するべきか個人で考え、クラスの人たちと意見を出し合い「高齢者が過ごしやすい社会」を目指すために何ができるか考える学習を進めました。そのことから、学級だけでなく、まずは全校生徒の意識が高くなる必要があるだと考えました。

新型コロナウイルス感染者が少しずつ減ってきました。生徒同士の交流が少しずつ増え、現在、深堀中学校は、あいさつ運動や他学年との交流など、お互いの結びつきを強める活動を行っています。その活動の中で、仲間の長所を認め合い、助け合うためにも「言葉づかい」や「気づかい」がとても重要だと思います。

今回、生徒会役員を中心に次のような5項目の人権宣言を提案いたします。一人一人が意識して、自分から行動に移しましょう。

- 一、私たちは、深堀中学校を生徒全員で誰かが傷つけられることのないような学校にします。
- 一、私たちは、元気な挨拶を心がけ、元気あふれる学校にします。
- 一、私たちは、学習や活動でみんなの個性を大事にし、生徒同士で高め合う学校にします。
- 一、私たちは、SNSの中でも相手の気持ちを考え、人を傷つけることがないようにします。
- 一、私たちは、自分と相手の気持ちを大切にし、お互いのことを思い、認め合える学校にします。

2023年12月8日
深堀中学校生徒会